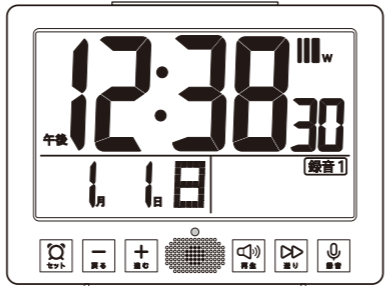


# ・メッセージクロック・ 想いの時計 いつでも一緒 DDC-YK60L 取扱説明書(保証書付)



この度は当製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用いただけますよう、お願い申し上げます。なお、読み終わったあともお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

## 重要事項

**!重要** 当製品は「**⑤リセットボタン**」を押してリセットした場合、録音された音源が全て消去されますのでご注意ください。

- ▼法的な有効性を目論んだ音声などの音源（言質、証言など）や長時間保存を必要とする重要な音源を録音するために当製品を絶対に使用しないでください（当製品をボイスレコーダーなどの製品と同様の目的で使用しないでください）。
- ▼録音された音源の破損、消去などに対し何ら責任を負いません。
- ▼録音された音源に関する著作権などについて、その管理・利用などに関して何ら責任を負いません。
- ▼当製品の修理などの依頼をされた場合、録音された音声などの音源が全て消去される場合があります。予めご了承ください。

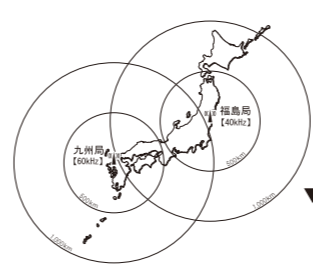
## 製品仕様

商品名：メッセージクロック 想いの時計 いつでも一緒  
 製品型番：DDC-YK60L  
 使用環境温度：+5℃～+40℃  
 本体サイズ：W170×D57×H128 mm  
 本体重量：約 290g（電池含まない）  
 時間精度(常温中)：±1秒/月(標準時刻電波の受信に成功した直後) ±60秒/月(標準時刻電波の受信をしていない場合)  
 1回あたりの受信時間：約3分～14分(標準時刻電波の受信状況により異なります)  
 自動受信：1日4回(午前2時03分、午前3時03分、午前4時03分、午前5時03分。ただし自動受信設定時刻が早い機会で成功した場合、同日中の自動受信は行われません)  
 電池(動作確認用)：単4型乾電池3本(時計用)、単3型乾電池1本(LEDトーチライト用)  
 電池寿命(時計用)：約8ヶ月(標準時刻電波の受信状況やご使用の状況により異なります)アルカリ乾電池使用の場合  
 LEDトーチライト連続点灯時間：約18時間  
 主な機能：標準時刻電波受信機能、録音機能(3パターンまで録音可能。1パターンあたり最大約60秒の録音時間)、録音音源再生機能、アラーム(電子音もしくは録音音源。切替式)、スヌーズ機能、液晶画面ライト、カレンダー(2001年1月1日～2099年12月31日。年表示は下2桁のみ)、LEDトーチライト、電池交換お知らせ機能(時計用電池のみ)  
 付属品：単4型乾電池3本(時計用)、単3型乾電池1本(LEDトーチライト用)、取扱説明書(保証書付き)1部 => 本書・別紙  
 生産国：中国

- ▼付属の電池は工場出荷時に同梱していますので自己放電のため、寿命が短くなっている場合があります。
- ▼一部の高性能電池は初期電圧が高いため、当製品の使用に不向きな場合があります。
- ▼製品仕様は改良などのため、予告無く変更される場合があります。
- ▼印刷による制限のため、この取扱説明書の図が実際の製品と異なる場合があります。
- ▼この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁止します。
- ▼当製品を使用することによって生じるいかなる支出、損益、その他の損失に対して、何ら責任を負いません。

## 電波時計について

電波時計とは、正確な「日本標準時」をのせた標準時刻電波を受信して正確な時刻を表示する時計です。標準時刻電波は国立研究開発法人情報通信研究機構が管理・運営しており、福島県「おおかたどや山-40kHz」と福岡県・佐賀県の県境「はがね山-60kHz」の2か所から送信されています。条件の良い時は送信所から1,200km離れた距離でも受信可能とされ、ほぼ日本全国をカバーしています。ただし、受信範囲内であっても天候・置き場所・時計の向き・地形・建物・時間帯などの影響で受信出来ない場合がございます。その場合はクォーツ時計としてこの取扱説明書の製品仕様に記載された精度(標準時刻電波を受信していない場合)で作動します。



標準時刻電波、標準時刻電波の送信状況に関する詳しい情報は、以下のホームページをご覧ください。





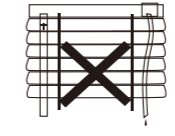
〈国立研究開発法人情報通信研究機構〉  
<http://jiv.nict.go.jp/>

▼標準時刻電波の送信設備等の管理・維持の都合により、電波の送信が停止することがあります。

▼上記 URL は予告なく変更される場合があります。

## 電波時計の使用場所について

以下のような場所では、標準時刻電波を受信出来ない場合があります。

-  ●マンションやビルなどの地下
-  ●高圧線、テレビ塔や電車の高架橋の近く
-  ●電化製品やOA機器の近く
-  ●自動車、電車、飛行機などの乗りものの中
-  ●金属製の雨戸やブラインドの近く

- 工事現場、空港、交通量の多い所など、電波障害の起きる所。
- 金属製の家具の上など、電波を遮断する所。
- 周囲が山やビルなどに囲まれ、標準時刻電波の入りが悪い所。

## 標準時刻電波の受信について

### 標準時刻電波の受信をしない場合

- => 電波発信局の方角に近い窓際に当製品を置いて、再度受信をお試しください。
- => 電池を一旦取り外して、夜間に電池をセットしなおし、窓際に置いて朝まで様子を見てください(夜間は昼間と比較して、標準時刻電波の受信に成功しやすい傾向があります)。



電池をセットしたら、受信が完了するまで窓際に置いてください。







受信していないか、電池が消耗している可能性があります。電池が消耗している場合は、新しい電池と交換し、窓際で再度受信をお試しください。









※上の写真は使用場所のイメージです。写真中の展示物は付属品ではありません。※当製品を窓際に置く場合、直射日光が当たるなどして高温になる場所での使用はお控えください。また当製品が雨などに濡れないようご注意ください。




## 安全上のご注意（必ず守ってください）

ここに示す内容は、商品を安全に正しくご使用いただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。ご使用前によくお読みの上、お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保管してください。


### 表示内容を無視して、誤った使い方により生じる損害や危害の程度を区分する記号

	<b>警告</b> 人が死亡または重症などを負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b> 人が傷害を負う可能性や、物的損害が生じる可能性を示しています。
必ずお守りいただく行為（強制）と禁止行為を区分する記号	
	必ず守らなければいけない行為（強制）を示す記号です。
	絶対にしてはいけない禁止行為を示す記号です。


- ▼電池について
  -  分解、ショート（短絡）などをしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。また、火中に入れる、強い衝撃を与えるなど、絶対にしないでください。
  -  **警告** 電池からもれた液が目に入った場合は、失明する恐れがありますのですぐにきれいな水で洗い、直ちに医師の治療を受けてください。皮膚や衣類などに付着した場合にはきれいな水で洗い流してください。
  -  **注意** ・プラス(+)、マイナス(-)の方向を正しく入れてください。  
 ・長時間使用しないときは、電池を必ずはずしてください。液もれにより当製品や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
  -  電池に直接ハンダ付けをしたり、水で濡らしたりしないでください。液もれや破損などの恐れがあります。
  -  **注意** 電池を保管する際は高温・高湿な場所や直射日光が直接あたるところは避けてください。また、使用済みの電池はお住まいの地区自治体の廃棄方法に従って、速やかに廃棄してください。液もれや破損などの恐れがあります。
  -  古い電池と新しい電池を混ぜて使用しないでください。当製品が故障したり、不安定な動作などをする場合があります。
  -  **注意** 電池を交換するときは、種類の異なる電池を混ぜないでください。また、電池の交換をするときは、全て新しい電池にしてください。
  -  **注意** 電池の端子の汚れにより、当製品が使用できない場合があります。その際は乾燥したやわらかい布などで電池の端子を拭いて汚れをとってからご使用ください。

-  電池に推奨使用期間が表示されている場合、期間を過ぎた電池のご使用はお控えください。液もれや破損などの原因になります。
  -  **注意** 当製品が使用可能でも液もれなどを防ぐために、定期的に電池交換をしてください。
- ▼誤飲による事故防止について
-  電池や部品は幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合はすぐに医師の治療を受けてください。


### ▼梱包用袋について

-  梱包用の袋は絶対にかぶらないでください。また、幼児の手の届く所に置かないでください。

### ▼分解禁止について

-  当製品を分解したり、改造しないでください。故障の原因になります。

### ▼液晶画面について

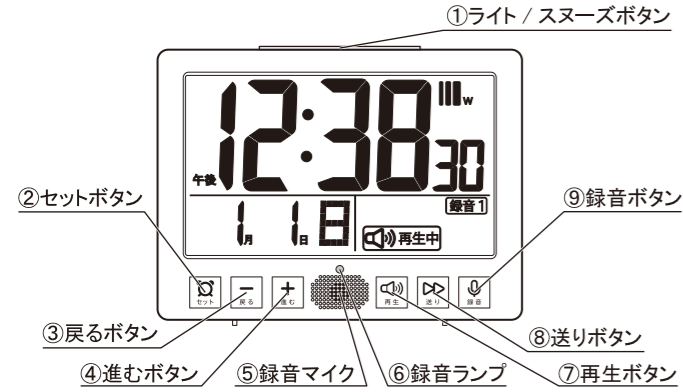
-  液晶画面が破損した場合、ガラスおよび中の液晶には触れずに十分注意してください。皮膚に付着した場合、付着物をよく拭き取り、水で流し石鹸で洗浄してください。目に入った場合はきれいな水でよく洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。飲み込んだ場合は大量の水を飲んで吐き出し、直ちに医師の診断を受けてください。

## 当製品の使用場所について

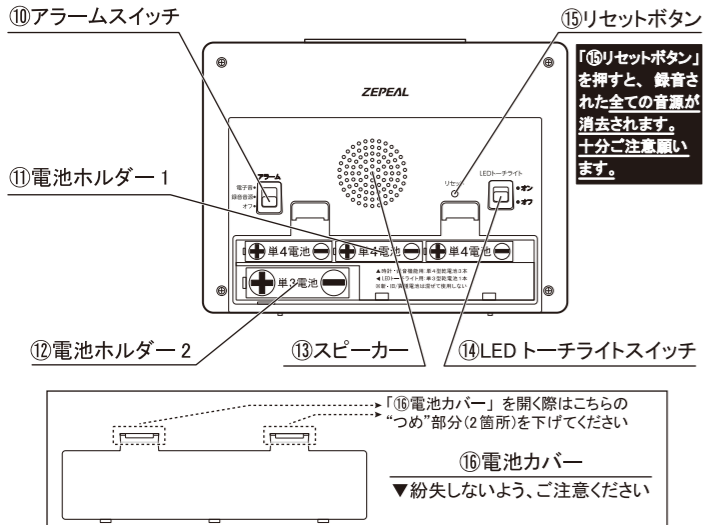
- 下記のような所では使用や保管をしないでください。
- ・温度が+40℃を超える所。例えば、直射日光や暖房器具の熱風が当たる所、火気に近い所や屋外など。
  - ・温度が+5℃より下になる所。
  - ・ほこりや塵が多い所。
  - ・湿気が多い所（加湿器の蒸気があたる所など）、水が直接掛かる所（当製品は防水ではありません）。
  - ・強い磁気のある所、激しい振動のある所。
  - ・多くの油を使用する所。
  - ・当製品が倒れたり、落ちたりするような不安定な所。
  - ・ビニール系素材の敷物の上や壁など（敷物や壁、当製品が汚れたり、傷んだりすることがあります）。
  - ・幼児の手が届く所。
  - ・防虫剤やアロランプなどのすぐそば。

## 各部の名称

### ■本体正面（液晶画面の表示は一例です）



### ■本体後面（「⑩電池カバー」を開けた状態）



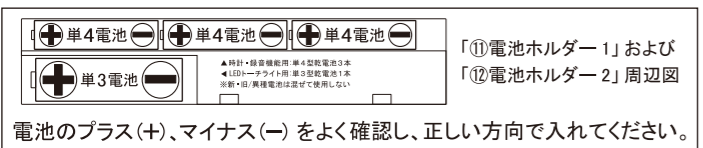
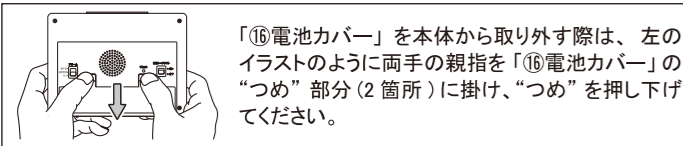
### ■液晶画面（表示は一例です）



## ご使用方法

### 【1】電池を入れる

「⑩電池カバー」を本体から取り外し、単 4 電池 3 本を「⑪電池ホルダー 1」に単 3 電池 1 本を「⑫電池ホルダー 2」に、電池のプラス (+) とマイナス (-) をよく確認し、それぞれ正しい方向で入れてください。電池に絶縁カバーなどが付いている場合は取り外してからご使用ください。電池を入れたら、「⑩電池カバー」を必ず本体に取り付けてください。



- ▼「⑪電池ホルダー 1」の電池（単 4 電池 3 本）は時計用、「⑫電池ホルダー 2」の電池（単 3 電池 1 本）は LED トーチライト用の電源とそれぞれなります。
- ▼電池交換の際はアルカリ電池のご使用をおすすめいたします。

- ▼一部の高性能電池は初期電圧が高いため、当製品の使用に不向きな場合があります。
- ▼電池のプラス (+)、マイナス (-) を間違った方向にし、放置しないでください。当製品の故障、電池の発熱、液もれなどの原因となります。

### 【2】標準時刻電波の受信をはじめる

「⑪電池ホルダー 1」に電池（単 4 電池 3 本）を入ると液晶画面上的の内容が全て表示（約 3 秒）された後に、「⑰現在時刻表示」部分が“午前 12 時 00 分 00 秒”となり、標準時刻電波の受信を自動的に開始いたします。標準時刻電波の受信が終了するまでは当製品を動かさず、窓際などの比較的受信しやすい場所に置いてください。

標準時刻電波の受信には、一定の時間を要します。1 回の受信に要する時間は最短で約 3 分、最長で約 14 分です（受信状況により、異なります）。



▼標準時刻電波の受信を正しく行うために、この取扱説明書内に記載されている、『電波時計の使用場所について（裏面）』および『標準時刻電波の受信について（裏面）』をご参照ください。

▼受信中は当製品を動かさないでください。受信中に当製品を動かすと、標準時刻電波を正しく受信出来ない場合があります。

▼受信中はボタン操作などをしないでください。ボタン操作などにより、受信精度が低下する場合があります。

### 【3】標準時刻電波の受信状況を確認する

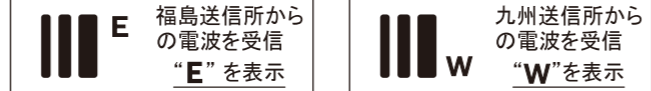
標準時刻電波の受信状況は、液晶画面上「⑳受信マーク」中の“受信状況アイコン”各部の表示もしくは非表示の状態により確認することが出来ます。“受信状況アイコン”各部の状態は、当製品周辺の受信環境を確認する目安となります。



### 【4】受信結果の確認

#### 「○受信成功」

標準時刻電波の受信に成功すると「⑳受信マーク」が点灯し、正しい時刻と日付が表示されます。



#### 「×受信失敗」

標準時刻電波の受信に失敗すると「⑳受信マーク」が点灯せず、正しい時刻と日付が表示されません。



▼1 回の受信に要する時間は約 3 分から約 14 分です。この間に受信しない場合は取扱説明書内の「【6】標準時刻電波を受信できなかった場合」をご参照ください。

### 【5】標準時刻電波の自動受信について

当製品は一定の時刻に、自動で標準時刻電波の受信を行うように設定されております。自動受信は 1 日 4 回（午前 2 時 03 分、午前 3 時 03 分、午前 4 時 03 分、午前 5 時 03 分）行われ、自動受信設定時刻が早い機会でも成功した場合、同日中の受信は行われません。自動受信を行うことで液晶画面上「⑰現在時刻表示」に、より正確な時刻を表示するための機能です。

### 【6】標準時刻電波を受信できなかった場合

#### 1. 任意に受信をさせる

時刻や日付、アラーム時刻の設定中や音声などの再生・録音をする状態でない時に「②セットボタン」を 1 回押すと、標準時刻電波の受信を開始いたします。

▼「②セットボタン」を操作して任意に受信させる際に、「⑳受信マーク」に“E”の表示がある場合は福島送信所の電波を、“W”の表示がある場合は九州送信所の電波をそれぞれ受信するよう設定されております。「②セットボタン」の操作により“E”表示と“W”表示を手動で切替ることで、福島送信所もしくは九州送信所の電波受信を選択することが可能です。当製品をご使用いただく地域や環境により、“E”表示と“W”表示を任意に切替ることで、標準時刻電波の受信に成功しやすい場合があります。

▼標準時刻電波の受信中に「②セットボタン」を操作することで、受信を取り消すことが出来ます。受信が取り消された場合、「⑳受信マーク」には何も表示されません。

#### 2. 場所をかえて、再度受信させる

取扱説明書内の『電波時計の使用場所について（裏面）』および『標準時刻電波の受信について（裏面）』を確認し、受信しやすい所に場所をかえて再度受信をお試しください。

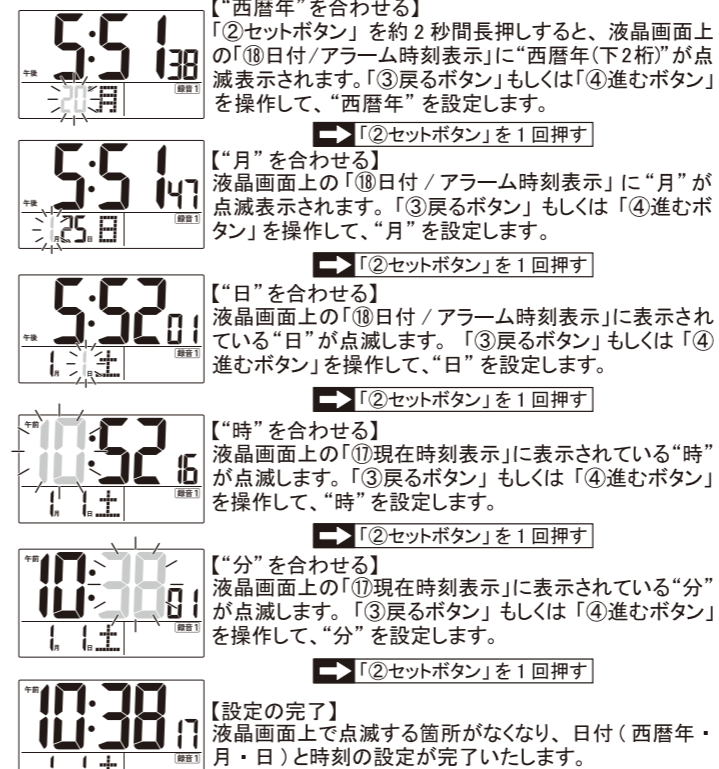
#### 3. 様子を見る

一昼夜様子を見る（昼間は標準時刻電波の受信を阻害する電波が多く存在する可能性があります。夜間は昼間と比べると、標準時刻電波の受信を阻害する電波が減少し、受信が成功しやすくなる傾向があります）。

#### 4. 手動で時刻をあわせる

標準時刻電波を受信出来なかった場合、以下の手順で日付（西暦年・月・日）と時刻を合わせてください。このとき日付を正しく合わせると、「⑲曜日表示」は自動的に設定されます（曜日を任意に設定することは出来ません）。

【設定例：2022 年 1 月 1 日 土曜日 午前 10 時 38 分】

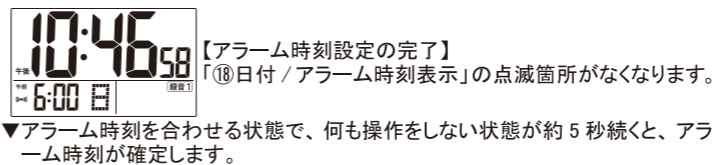
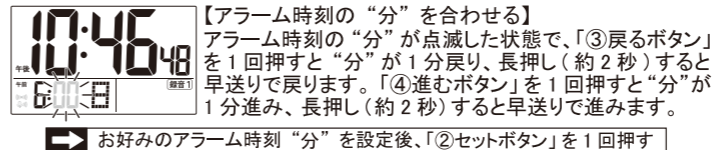
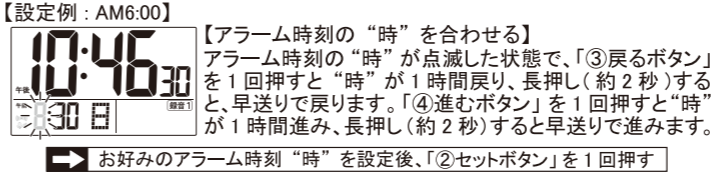


- ▼標準時刻電波の受信中、アラーム時刻の設定中もしくは音声などを録音中や再生中は手動での時刻や日付の設定は出来ません。
- ▼「④進むボタン」を 1 回押すと、時刻や年・月・日が 1 つ進み、長押し（約 2 秒）すると早送り進みます。「③戻るボタン」を 1 回押すと、時刻や年・月・日が 1 つ戻り、長押し（約 2 秒）すると早送りで戻ります。
- ▼手動で時刻などを設定中に約 30 秒間操作をしないと、設定が中止されます。
- ▼手動で秒まで正しく合わせるには、“分”を合わせるときに「④進むボタン」もしくは「③戻るボタン」を押すことで、秒表示をゼロにすることが可能です。時報などを参考にして、タイミング良く操作して“秒”を補正してください。

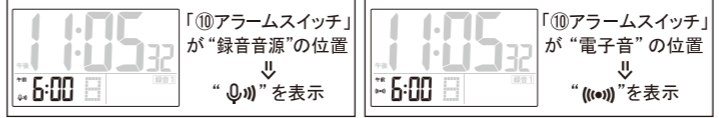
### 【7】アラームを鳴らす

#### 1. アラーム時刻を合わせる

標準時刻電波の受信中、手動で時刻や日付の設定中もしくは音声などを再生・録音していない状態で、「③戻るボタン」もしくは「④進むボタン」を操作すると液晶画面上の「⑱日付 / アラーム時刻表示」部にアラーム時刻が表示されます。アラーム時刻の“時”を点滅した状態にすることでアラーム時刻の設定が可能な状態となります。



2. 「⑩アラームスイッチ」を“録音音源”もしくは“電子音”の位置に合わせる  
当製品のアラームは録音された音声などの音源、もしくは電子音の選択が可能です。「⑩アラームスイッチ」を“録音音源”に合わせると「⑱日付 / アラーム時刻表示」部左側に“🔊”が表示され、アラーム時刻になると録音された音声などの音源が再生されます。録音された音声などの音源は「⑩アラームスイッチ」を“オフ”の位置に合わせた状態で、「⑧送りボタン」を操作して、「⑲音源選択表示」の中から“録音 1”、“録音 2”もしくは“録音 3”を予め選択してください。「⑩アラームスイッチ」を“電子音”の位置に合わせると「⑱日付 / アラーム時刻表示」部の左側に“🔊”が表示され、アラーム時刻になると電子音が鳴り出します。



- ▼アラームは鳴り出して約 2 分間無操作状態が続くと、自動的に鳴り止みます。
- ▼「⑩アラームスイッチ」を“録音音源”もしくは“電子音”の位置に合わせた状態で、音声などの録音・再生、音源の選択（“録音 1”、“録音 2”、“録音 3”の切替え）は出来ません。
- ▼録音音源（“録音 1”、“録音 2”、“録音 3”の全て、もしくは一部）に何も録音されていない場合、アラーム時刻になると何も音が出ませんのでご注意ください。

### 【8】アラームを止める

#### 1. スヌーズ機能で止める

アラームが鳴っているときに「①ライト / スヌーズボタン」を 1 回押すとアラームが一旦鳴り止め、約 5 分後自動的にアラームが鳴り出します。スヌーズ中は液晶画面上の「⑱日付 / アラーム時刻表示」部左側に“🔊”もしくは“🔊”が表示が点滅します。



▼「スヌーズ」とはアラームを一旦止めても、一定時間おきに再び鳴り出す機能で二度寝などの防止にご利用いただけます。

#### 2. 「⑩アラームスイッチ」を操作して止める

アラームが鳴っているときに「⑩アラームスイッチ」を“オフ”の位置に合わせると、アラームが鳴り止みます。

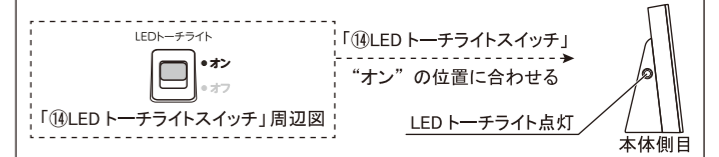
## その他の機能

### 【1】液晶画面のライト

「①ライト / スヌーズボタン」を一回押すと約 5 秒間液晶画面のライトが点灯します。

### 【2】LED トーチライト

「⑭LED トーチライトスイッチ」を“オン”の位置に合わせると、本体側面の LED トーチライトが点灯します。



- ▼LED トーチライトの点灯中は光源を直接目で見ないでください。
- ▼LED トーチライトの光を直接目に当てないでください。
- ▼LED トーチライトの電源は「⑫電池ホルダー 2」の単 3 電池 1 本です。LED トーチライトの光が点灯しない、光が点滅する、または光が暗い場合は「⑫電池ホルダー 2」の電池交換を早めに行ってください。
- ▼LED トーチライトをご使用になれない場合は、必ず「⑭LED トーチライトスイッチ」を“オフ”の位置に合わせたください（電池の消耗を防ぐため）。

### 【3】音声などの音源録音

別紙をご参照ください。

### 【4】音声などの音源再生

別紙をご参照ください。

### 【5】電池交換お知らせ機能

別紙をご参照ください。

## お手入れのしかた

ケースなどを拭くときはシンナー・ベンジン・スプレー式クリーナーなどは使用しないでください。汚れがひどいときは石鹸水または水で薄めた中性洗剤をやわらかい布に浸してよく絞ってから拭き、乾いたあとに乾燥した布で拭いてください。また殺虫剤、防虫剤やヘアースプレーなどもかからないようにしてください。

## 故障かな？と思ったら

- ▼（症状）標準時刻電波の受信をしない  
（対処）標準時刻電波を受信しにくい環境下にあることが予想されます。取扱説明書内の『電波時計の使用場所について（裏面）』および『標準時刻電波の受信について（裏面）』をご確認いただき、受信しやすい環境で再度お試しください。
- ▼（症状）液晶画面が薄くなってきた・見にくくなってきた  
（対処）電池の消耗が考えられます。新しい電池に交換してください。
- ▼（症状）液晶画面が乱れる・時計が止まる  
（対処）静電気による誤動作が考えられます。「⑪電池ホルダー 1」の電池を一旦取り外し、数分後に再度電池を入れなおしてから様子を見てください。
- ▼（症状）使用中に時間がずれてきた  
（対処）自動受信による定期的な受信に失敗している可能性があります。ご使用場所を変えるなどして、受信状況をご確認ください。
- ▼（症状）アラーム音が鳴らない・アラーム音が小さい  
（対処）アラームをご使用した際には「⑩アラームスイッチ」を“録音音源”もしくは“電子音”に合わせたください。アラーム音が小さい場合は電池の消耗が考えられます。新しい電池と交換して、再度お試しください。
- ▼（症状）液晶画面のライトが暗くなってきた・液晶画面のライトが点灯しない  
（対処）液晶画面の消耗が考えられます。新しい電池に交換してください。
- ▼（症状）液晶画面のライトを点灯すると、液晶画面の表示がうすくなる  
（対処）電池の消耗が考えられます。新しい電池に交換してください。
- ▼（症状）LED トーチライトが暗くなってきた・LED トーチライトが点灯しない、もしくは点滅する  
（対処）電池の消耗が考えられます。新しい電池に交換してください。
- ▼（症状）音声などの音源が録音・再生できない  
（対処）「⑩アラームスイッチ」を“録音音源”もしくは“電子音”に合せた状態や、手動で時刻や日付を合わせる状態、アラーム時刻を合わせる状態、標準時刻電波を受信中の状態では、音声などの音源を録音・再生することは出来ません。「⑩アラームスイッチ」を“オフ”に合わせ、標準時刻電波を受信していない状態かつ手動で時刻や日付、アラーム時刻を設定していない状態で再度お試しください。
- ▼（症状）音声などの音源が再生されない  
（対処）当製品はリセットをする（「⑮リセットボタン」押す）と録音されている音源が全て消去されます。再度音源を撮りなおしてください。



別紙につづく

# 別紙


## 音声などの音源を録音・再生する前に

当製品は以下の(状態1)~(状態4)の状態において、音声などの音源を録音・再生をすることが出来ません。音声などの音源を録音・再生される際は、当製品の状態が必ず(状態1)~(状態4)でないことをご確認いただいた上でお試しください。

(状態1)「⑩アラームスイッチ」を“録音音源”もしくは“電子音”に合わせた状態。






 アラーム 電子音・録音音源 オフ	「⑩アラームスイッチ」を“録音音源” もしくは“電子音”に合わせた状態	 アラーム 電子音・録音音源 オフ
⑩アラームスイッチ周辺図		⑩アラームスイッチ周辺図
✕ 音声などの音源を録音・再生することが出来ません		

↓「⑩アラームスイッチ」の切替えが必要です。

 アラーム 電子音・録音音源 オフ	「⑩アラームスイッチ」を“オフ”の位置に合わせた状態
○ 音声などの音源を録音・再生することが出来ます	



(状態2) 手動で時刻や日付を合わせる状態

手動で時刻や日付を合わせる状態では、音声などの音源を録音・再生することが出来ません。手動で時刻や日付を合わせる操作を中止、もしくは終了してください。

 手動で“年”を設定中 「⑩日付/アラーム時刻表示」の“年”点滅	 手動で“月”を設定中 「⑩日付/アラーム時刻表示」の“月”点滅	 手動で“日”を設定中 「⑩日付/アラーム時刻表示」の“日”点滅	 手動で“時”を設定中 「⑪現在時刻表示」の“時”点滅	 手動で“分”を設定中 「⑪現在時刻表示」の“分”点滅
✕ 音声などの音源を録音・再生することが出来ません				


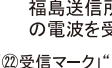



(状態3) アラーム時刻を合わせる状態

アラーム時刻を合わせる状態では、音声などの音源を録音・再生することが出来ません。アラーム時刻を合わせる操作を中止、もしくは終了してください。

 アラーム時刻“時”を設定中 「⑩日付/アラーム時刻表示」のアラーム時刻“時”が点滅	 アラーム時刻“分”を設定中 「⑩日付/アラーム時刻表示」のアラーム時刻“分”が点滅	✕ 音声などの音源を録音・再生することが出来ません
---	--	---------------------------

(状態4) 標準時刻電波を受信中の状態





標準時刻電波を受信中の状態では、音声などの音源を録音・再生することが出来ません。「②セットボタン」を操作して、標準時刻電波の受信を中止もしくは終了してください。

 福島送信所からの電波を受信中 「②受信マーク“E”」部点滅	 九州送信所からの電波を受信中 「②受信マーク“W”」部点滅	✕ 音声などの音源を録音・再生することが出来ません
 「②受信マーク“E”」部点灯	 「②受信マーク“W”」部点灯	 「②受信マーク」非表示
○ 音声などの音源を録音・再生することが出来ます		

## 音声などの音源を録音・再生する

【3】 音声などの音源録音



当製品は音声などの音源を録音することが出来ます。当製品が取扱説明書の別紙に記載されている「音声などの音源を録音・再生する前に」の(状態1)~(状態4)に該当しない状態であることをまずご確認ください。「⑧送りボタン」を操作して「⑫音源選択表示」に表示される、“録音1”・“録音2”・“録音3”のうち、いずれか一つの録音先を選択してください。録音先を選択後、「⑨録音ボタン」を長押し(約2秒)すると録音を開始します。音源は「⑤録音マイク」にて収録され、1つの録音先に最大約1分間の録音をすることが出来ます。録音中は「⑫録音/再生状態表示」に“録音中”と点滅表示され、「⑥録音ランプ」が点灯します。



 「⑧送りボタン」で録音先を選択。「⑧送りボタン」を押すと、液晶表示上の「⑫音源選択表示」が“録音1”→“録音2”→“録音3”の順で切替わります(循環)。	 「⑫録音/再生状態表示」に“録音中”と表示され、「⑥録音ランプ」が点灯
 「⑤録音マイク」にて音源を収録 「⑨録音ボタン」を長押し(約2秒)して録音開始。録音中は「⑫録音/再生状態表示」に“録音中”と表示され、「⑥録音ランプ」が点灯。	 録音中は選択された「⑫音源選択表示」の録音先が点滅する
▼録音中は「⑨録音ボタン」を押し続けてください。録音中に「⑨録音ボタン」の長押しを解除すると、録音は終了いたします。	

- ▼音源の録音中に「⑨録音ボタン」の長押しを解除することで、録音は自動的に終了します。
- ▼当製品は一つの音源において、継足し録音は出来ません(全ての音源共通)。
- ▼録音された電源を消去する場合は、該当する音源の上書きを行ってください。録音された音源を完全に消去するには、「⑮リセットボタン」を押してください。(リセットをすると、録音された音源全てが消去されますので、ご注意ください)。
- ▼録音された音源の破損、消去などに対し何ら責任を負いません。
- ▼録音された音源に関する著作権などについて、その管理・利用などに関して何ら責任を負いません。

【4】 音声などの音源再生

当製品に録音された音声などの音源を任意に再生することが出来ます。当製品が取扱説明書の別紙に記載されている「音声などの音源を録音・再生する前に」の(状態1)~(状態4)に該当しない状態であることをまずご確認ください。「⑧送りボタン」を操作して「⑫音源選択表示」に表示される、“録音1”・“録音2”・“録音3”のうち、いずれか一つの録音先を選択してください。再生する録音先を選択後、「⑦再生ボタン」を1回押すと録音された音源の再生を開始します。再生された音源は「⑬スピーカー」より出力されます。音源の再生中は液晶画面上の「⑫録音/再生状態表示」に“再生中”と点滅表示されます。


 「⑧送りボタン」で再生する音源を選択。「⑧送りボタン」を押すと、液晶画面上の「⑫音源選択表示」が“録音1”→“録音2”→“録音3”の順で切替わります(循環)。	 「⑦再生ボタン」を1回押すと選択された音源の再生を開始。再生中は「⑫録音/再生状態表示」に“再生中”と表示されます。音源の再生中に「⑦再生ボタン」を1回押すと、再生が終了します。
--	--

 「⑦再生ボタン」を1回押すと選択された音源の再生を開始。再生中は「⑫録音/再生状態表示」に“再生中”と表示されます。音源の再生中に「⑦再生ボタン」を1回押すと、再生が終了します。	 再生中は選択された「⑫音源選択表示」の録音先が点滅する
--	--

- ▼音源の再生中に「⑦再生ボタン」の操作により再生を終了した場合、同じ音源を次に再生する際は、音源の最初から再生されます。
- ▼音源を再生する際の音量調整は出来ません。
- ▼音源の録音をする状況や環境により、再生する際の音質が異なります。
- ▼当製品はリセットをする(「⑮リセットボタン」押し)と録音されている音源は全て消去されます。その場合は再度音源を撮りなおしてください。
- ▼音声などの音源を再生中でもアラーム時刻の設定は可能です。

【5】 電池交換お知らせ機能

当製品にはご使用中の電池が一定の電圧よりも低くなると、お知らせをする電池交換お知らせ機能がついております。ご使用中の電池が一定の電圧よりも低くなると、液晶画面上の「⑬電池アイコン」が表示されます。「⑬電池アイコン」が表示された場合、速やかに「⑪電池ホルダー1」の電池交換を行ってください。尚、電池交換お知らせ機能は「⑪電池ホルダー1」電池(時計用。単4電池3本)のみに適用され、「⑫電池ホルダー2」の電池(LEDトーチライト用。単3電池1本)には適用されませんのでご注意ください。

 「⑬電池アイコン」が表示された場合、速やかに「⑪電池ホルダー1」の電池交換を行ってください。
---

- ▼「⑫電池ホルダー2」の電池交換は、LEDトーチライトの光が暗くなる、点滅する、点灯しなくなるなどの場合に、速やかに行ってください。
- ▼音声などの音源を頻りに録音・再生することでご使用中の電池寿命が早まる場合があります。
- ▼「⑬電池アイコン」が表示された状態で長期間ご使用した場合、録音された音源の音質が悪化したり、音源が消去する可能性があります。「⑬電池アイコン」が表示された際には速やかに新しい電池と交換してください。
- ▼「⑪電池ホルダー1」に通常使用に耐え得る電池(時計用。単4電池3本)を入れずに当製品を保管された場合、録音された音源の音質が悪化したり、音源が消去する可能性がありますので、ご注意ください。

## 重要事項

**!重要** 当製品は「⑮リセットボタン」を押してリセットした場合、録音された音源が全て消去されますのでご注意ください。

- ▼法的な有効性を目論んだ音声などの音源(言質、証言など)や長時間保存を必要とする重要な音源を録音するために当製品を絶対に使用しないでください(当製品をボイスレコーダーなどの製品と同様の目的で使用しないでください)。
- ▼録音された音源の破損、消去などに対し何ら責任を負いません。
- ▼録音された音源に関する著作権などについて、その管理・利用などに関して何ら責任を負いません。
- ▼当製品の修理などの依頼をされた場合、録音された音声などの音源が全て消去される場合があります。予めご了承ください。